

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和8年度第1回）

番号	意見	当日の回答	担当課
1	【運営方針 経営課題2 安全・安心・快適なまちづくり】 ・街頭犯罪発生件数について、令和5年実績が289件、令和6年に350件と大幅に増加した理由について分析はしているのか。 令和5年だけ極端に300人以下という少ない状況にあったのか、それとも徐々に高まり、増えていったのか。その流れは港区のデータベース等で確認することができるのか。	・港区まちづくりビジョン（R5.4）17ページに平成26年～令和3年の街頭犯罪件数を掲載しており、最多時の約600件近くから長期的には減少傾向で、令和5年には289件まで下がったが、令和5年から令和6年で件数が大きく増えたため、警察と連携し、街頭犯罪抑止の啓発等を行い、その結果、令和6年から令和7年はほぼ同数に近い若干増で推移した。 ・港区の運営方針は、現行の港区まちづくりビジョンを基に策定しており、これまで街頭犯罪が重点目標としてクローズアップされていたが、近年は状況が変化し、特に特殊詐欺が年齢を問わず増えている傾向がある。このため、区としても警察と連携して犯罪防止に取り組んでおり、注意喚起のチラシ作成なども行っている。犯罪が多様化する中、区としては関係機関と連携しながら、引き続き各種対策に取り組んでいく。	協働まちづくり推進課（安全安心）
2	【フォロワー数について】 ・港区の公式X（旧Twitter）のアカウント名は「大阪市港区役所」か。 ・フォロワー数は3,361とあまり高くないが、フォロワー数を増やす施策は行っているのか。	・アカウント名は「大阪市港区役所」。広報紙に掲載しているQRコードから登録可能。 ・フォロワー増加の取り組みとして、広報紙へのQR掲載に加え、各種イベントでブース出展時にその場でフォロー・登録を促す「お友達キャンペーン」を実施し、LINEの登録数は昨年4月からの1年間で約1.4倍（約1,800→約2,600）に増加した。 登録者数の増加に向けては、デジタル上の発信だけでなく、リアル（対面・イベント等）の場を活用した呼びかけも大事だと認識しており、引き続き取り組んでいく。	総務課（総合政策）
3	【広報みなとについて】 ・掲示板は、イベント情報や講座等が開催されていないかよく見る。一方で、広報紙は文字が多く、必要な情報を探しにくい、もっと読みやすく柔らかくしてほしい。	・掲示板は興味がなくとも偶然目に入り情報に出会える利点がある。区内55か所、月2回貼り替えを行っており、様々な情報を発信する場として重視している。 ・広報紙については文字が多くなりがちであり、一つの文章を短くする・見出しを工夫するなど読みやすさの改善に努めているが、行政として必要な情報は判断して載せている。 ・間嶋区長コラム、SDGsの読み物、「#キラリみなと」などの連載を入れて関心を持ってもらう工夫を進めており、今後もブラッシュアップに努めてまいりたい。	総務課（総合政策）

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和8年度第1回）

番号	意見	当日の回答	担当課
4	【広報みなとについて】 ・「広報みなと」を各班に配布しているが、読まれていない人が多い。広報紙には大事なことが書いてあると周知したり、区役所等のイベント情報等を高齢者に紹介している。地域でも読んでいただくようアピールしたい。	・港区では広報紙を「地域課題解決型広報みなと配布事業」として、配布を担う企業・団体を公募し、外部審査を経て、毎年度、地域ごとに配布事業者を選定している。令和8年度は11地域すべてで地域活動協議会が手を挙げていただき、配布事業者として選定させていただいた。地域の見守り活動も兼ねて各地域のすべての住宅・事業所へ配布している。一方で、配布しても読まれないという声を踏まえ、手に取ってもらう工夫、とくに「表紙」のデザインを工夫してまいりたい。	総務課（総合政策）
5	【広報みなとについて】 ・毎月楽しみに読んでいる。私の地域では主に女性部が毎月4～5日頃までに配布している。広報版は、見守り活動の際に見ているが、広報みなとは別のポスターが貼ってあり、情報を得ている。 ・広報みなとは、すぐに捨てられているという話は意外だった。読んでいる人は読んでいると思うので、今後も続けてほしい。	・「広報みなと」は雨の日も暑い日も寒い日も、それぞれの地域活動協議会で配っていただく方がいて、初めて区民の方に届いているということ、毎号我々も感謝している。 ・ワンルームマンションなど配布が難しい場所もあり、国勢調査でもご苦労されたと思うが、港区は「全戸配布」にこだわって継続している。他区ではポスティング事業者や新聞折り込みで届けている区もあるが、新聞購読率低下の中で、港区ではこの大事な情報が詰まった「広報みなと」を全ての皆さんに読んでいただきたいという思いで、それぞれの地域の方のご協力を得ながら配布している。	総務課（総合政策）
6	【外国籍住民への周知】 ・外国籍の方が結構お住まいだと思う。なかなか日本語の漢字が混ざった情報は読みにくいと思うが、外国籍の方に区政をどのように知らせているのか。	・港区では外国籍住民が10年で倍増していることを踏まえ、広報紙の内容（テキスト情報）をホームページに掲載し、機械翻訳で多言語閲覧できるようにしている。広報紙表紙右上のQRコードをスマホで読み取ると各言語で読むことができる（翻訳の精度は7割程度という認識）。ホームページも同様である。多言語で読めるということ自体を周知していく必要があると考えている。	総務課（総合政策）

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和8年度第1回）

番号	意見	当日の回答	担当課
7	【外国籍住民への周知について】 ・外国人はごみの分類やごみ置き場、どこに捨てていいかわからない。 ・ホームページは少し見にくいので、掲示板の方がいいと思う。	・大阪市ではごみの収集を担当している環境局が「ごみのマナーABC」というリーフレットを出しており、英語、中国語、韓国・朝鮮語だけでなく、ベトナム語など、様々な言語で情報を提供している。 - もし周りでわからないという方がおられたら、ホームページでも各言語のリーフレットをご覧いただけるので、それをご紹介いただくかあるいは区役所に問い合わせいただいたらお渡しできる。 ・全ての外国籍住民の方に必要な情報が今届いているかという点と足りていない部分もあると思う。この区政会議等のご指摘いただければ、より良い方向にサービスを提供できるようになると考えているので、これからもぜひご意見をお寄せください。	総務課（総合政策）
8	【外国籍住民への周知について】 ・ごみの分類のイベントに何回か参加したことがあるが、このイベントは今あるのか。 ・「ごみのマナーABC」の掲出はホームページは少し見にくいので、掲示板の方がいいと思う。	・街中でのごみ拾いは、大阪マラソン前の「クリーンアップ作戦」など地域の皆さんでのごみ拾いにご協力いただいたり、いろんな形で行っている。 ・掲示板への「ごみのマナーABC」の掲載は、早い段階で多言語対応を案内する簡単なポスターを作り、掲示板に貼れるよう検討したい。	総務課（総合政策）
9	【外国籍住民への周知について】 ・外国籍の方は、町会未加入でも独自のコミュニティを作っていることがある。町会だけの人の交流だけでなく、そのようなところとの繋がりはあるのか。 ・外国籍の方は、日本人に溶け込むのがなかなか難しい場合があるので、そういうコミュニティを教えてもらい、その繋がりから、区の情報等を発信してみんなに広めてもらうということをすれば、もっと親しみをもってもらえると思う。	・個別のコミュニティへ直接アポイントを取って連携しているわけではないが、市岡にある日本語学校等、関係があるところには、情報提供をしている。	総務課（総合政策） 協働まちづくり推進課（市民活動推進）